

BULLETIN

Kanuma



1997 NO.52



鹿沼カントリー倶楽部



60.6×45.5cm

「秋の男体山」

福島文雄

栃木県生まれ。
二科会理事・天野三郎先生に師事。
一創会会員。個展6回。

目次

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ② 鹿友ギャラリー | ⑫⑬ 「コースの攻め方」北13番ホール |
| ③ ずいそう 櫻井 勝一氏 | ⑭ コースだより |
| ④ メディカル エッセイ 加瀬 昭一郎氏 | ⑮⑯⑰ 競技成績 |
| ⑤⑥⑦ 倶楽部競技 | ⑱ 委員会だより |
| ⑧⑨ 競技成績 | ⑲ 平成9年度役員芳名簿 |
| ⑩⑪ くらぶ告知板 | ⑳㉑ ゴルフクリニック 田中 誠一氏 |
| | ㉒㉓ 鹿沼むかしばなし |



“回想・クラチャン人生30年”

櫻井 勝一

鹿沼カントリー倶楽部の会員の皆様には、お元気でゴルフを楽しんでおられる事と思います。

鹿沼CCの最高のイベント、倶楽部選手権大会も今年で三十回を迎え、9月23日に終了致しました。私この度、その大会に1968年の第一回大会より、連続三十回出場を達成した事で、鹿沼CCより表彰状と記念品を頂戴いたしました。これは偏に、ゴルフを通して良い友人に恵まれ、多くの方々のご協力のお陰と、心から感謝致しております。

顧みますと、第一回の時の事を昨日の様に覚えております。今度、クラチャンが始まると云うので、当時一番気の合ったゴルフ友達である、中津晴美氏と一緒に毎日練習に励みました。

その頃は、まだ本格的な練習場もなく、現在の鹿沼市の処理場の脇にある、黒川の河原の中洲に仮の練習場があり、そこへ通いました。ちょっと曲がると、ボールが川の中に入ってしまうので、真っすぐに飛ばさなければならず、大変苦勞し、気づかって打ったものです。そして、迎えた第一回大会に、中津氏共々予選を通り、大喜びで祝杯を上げた事を懐かしく思い出します。

私個人の思い出としては、1972年の二回戦で、当時、県下No.1と云われた、半田純一氏と対戦した時の事です。ラウンドも進み、南コース14番を終えた時点で、3ダウンを喫し、絶対絶命のピンチでしたが、その後頑張って、15、17、18番を勝ち、ついにプレーオフに持ち込みました。勇躍、南1番ホールに向かいました。ところが、ティーグラウンドにいた一般プレーヤーがプレーオフのパスを認めないと云い、その上、フロントティーで仁王立ちになり、両手を広げ「打つなら打ってみろ」と怒鳴りだしたのです。あ然として、すっかり闘志を失ってしまいました。周りの方々がプレーヤーをなだめ、ようやくプレー開始となりました。オーナーで打つ私の心の動揺は、完全にシ

ョットに表れ、ティーショットを左のクロスバンカーに入れ、2打目もガードバンカーと渡り歩き、何とかパーに納めましたが、続く2番ロングホールで左にOBし、敗れたのであります。

半田氏はその後勝ち進み、チャンピオンに輝きました。ゴルフは、エチケットとマナーを大切にという初心を忘れてはいけないと思います。

私は、鹿沼CCでは残念ながらチャンピオンになれませんでした。セニア選手権優勝、理事長杯優勝、北コース・コースレコードと、三つのボードに名前を刻む事ができ、自分なりに満足しています。1993年、息子・敦が思いもかけずチャンピオンになり、自分の事のように嬉しく思いました。

これからも、倶楽部選手権は続きます。私も、これから出来る限り、連続出場を重ねたいと思います。それには、先ずは健康が大切ですので、体につけて精進したいと思います。そして、最終目標のエージシュート達成まで、好きなゴルフを友人達と楽しんで行けたらと思います。どうか、これからも宜しくお願いいたします。

鹿沼カントリー倶楽部の今後益々の御発展と共に、倶楽部選手権大会も永遠に続くことを心から願っております。

(鹿沼市在住)



秋澤支配人より表彰額の授与



“生活習慣病とは…”

医学博士 加瀬 昭一郎

最近、生活習慣が成人病の発病に深い関係があることが明らかになってきております。

当然のことながら、われわれの食習慣や、飲酒、喫煙、運動習慣や、休養などが発病に密接にかかわることから、生活習慣病と呼ばれるようになりました。

実際に、私の経験でも、10才の学童が、高脂血症に罹患している者もおりまして、生活習慣がいかにその発病に影響しているか裏付け出来るわけであります。

成人病は、加齢にもなって罹患率が高くなる疾病であります。

主に、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病などで、40～60才ぐらいの働きざかりで、一家の柱となる人に好発します。この成人病の発症には、先述のとおり生活習慣が関係するわけですので、思い切って自分の生活習慣を反省することによって、この病気を予防することが出来ると思います。

日常の喫煙、飲酒、運動不足などにより病気が誘発されるわけでありまして。ここで関連性が考えられるのは、まず喫煙と肺がん、慢性気管支炎、循環器疾患、肺気腫など。また、飲酒に関連する病気として肝硬変症、肝がん、アルコール性肝障害など。食習慣では、肥満、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症などの疾病が関係してきます。運動習慣の有無では、やはり肥満、糖尿病、高血圧症などが考えられます。

成人病は、加齢により発病しますし、生活習慣病は、個人個人加齢に関係なく発病するものでありますが、両者は重複するものが多いようです。

この主要疾患の死亡者数は、平成7年度の厚生省の統計では、がんが第1位で約26万3千人、脳卒中が約15万人で第2位、心臓疾患が第3位で約14万人となっております。成人病が総死亡者数の63%となっております。また、肺がん、大腸がん、乳がんが年々増加の傾向をしめしております。胃がんと、子宮がんが減少してきております。

成人病を予防する日常生活では、特に脳卒中や、心臓病では、まず、精神的安定が大切でありまして、過度の緊張や、ストレスはよくありませんし、適当に気分転換をはかり、運動習慣を身につけたりして、十分に睡眠をとり、食事では、塩分のとりすぎには、特に注意しましょう。酒はほどほどに、酒のさかなにはタン

白質を多くとることが必要です。

次に肥満です。中年以降に太っていることは、健康への赤信号です。ベルトが伸びれば寿命がちぢむという言葉があります。肥満の為に心臓は余計に働かねばならないし、その結果として心臓肥大、心筋障害がおこり、また高血圧にもなります。

さらに糖尿病も、肥満と密接な関係があります。とにかく体重管理は大切であります。

食生活では、片寄った食事は最も悪いようです。日本人は、塩分の多いみそ汁や、漬物でごはんを腹一杯にたべる習慣があります。そのために、ビタミンや、ミネラルのとりかたが少なくなりました。健康を保持するには、バランスのとれた食事をとることが最も大切であると思います。それには、主食であるお米をとりすぎないようにすること。パンにしても食べすぎはいけません。なぜなら、これは肥満の原因となるからです。

また、塩分のとりすぎもいけません。先述したように高血圧の下地をつくってしまいます。一日に7～8グラムぐらいです。(小さじで約1ぱい半ぐらい) 脂肪は、動物性脂肪は制限して植物性の油、サラダ油や、マーガリンなどを多くとるように心掛けましょう。また、野菜、くだもの、海藻類を充分にとることによってビタミン、ミネラルが補給されます。

最後に運動習慣ですが、前回にも書きましたが、先ず歩くことです。最初は、息が少しはずむ程度のスピードで、一日30分位を目標にはじめるのがよろしいようです。

ゴルフは楽しいスポーツでありまして、健康保持のためにも充分役立っております。折角のゴルフもノロノロ、ダラダラと歩くのはかえって疲れてしまいます。胸を張り、腕を振って、しっかりと地面を踏みしめてリズムカルに歩くようにしましょう。

今回もとりとめのないことを書いてしまいました。会員皆様の御健勝を心からお祈り致します。生活習慣病と言うことばをおぼえておいて下さい。

- * 鹿沼カントリー倶楽部 理事
- * 栃木県医師会 常任理事
- * 日本医師会 スポーツ認定医
- * 医療法人 社団 加瀬医院 院長

平成9年度 セニア選手権

平成9年度セニア選手権競技は、去る6月15日、22日の両日、予選・決勝を北コースに於いて挙行。

予選をトップで通過した遠藤斌氏が、決勝もいかになく実力を発揮。猛追する寺方豊治氏を1ストロークの僅差で振り切り、念願の初優勝を遂げた。

《セニア選手権成績》

■各18H.S.P(スクラッチ)：北コース(ペントG)

■年齢 満50歳以上



前列(左から)5位・増渕守哉、3位・生野民人、優勝・遠藤斌、2位・寺方豊治、4位・永井明の各氏、後列は競技関係者

※予選 6月15日(日) 晴

氏名	年齢	OUT	IN	TOTAL
遠藤 斌 (52)	36	34	70	
生野 民人 (60)	35	37	72	
寺方 豊治 (55)	36	36	72	
増渕 守哉 (52)	38	34	72	
石井 隆 (60)	38	39	77	
大橋 育夫 (59)	39	38	77	
稲葉 新六 (56)	40	38	78	
永井 明 (56)	38	40	78	
林 一宣 (54)	39	39	78	
鈴木 昇 (63)	42	37	79	
坂巻 清 (58)	39	40	79	
福田 実 (53)	39	40	79	
矢野 塚春 (53)	37	42	79	
仲村 健也 (50)	41	38	79	
大橋 清 (63)	42	38	80	
新田 吉雄 (60)	39	41	80	

※決勝 6月22日(日) 晴

順位	氏名	年齢	予選	OUT	IN	TOTAL
優勝	遠藤 斌 (52)	70	38	38	146	
2位	寺方 豊治 (55)	72	38	37	147	
3位	生野 民人 (60)	72	37	39	148	
4位	永井 明 (56)	78	36	34	148	
5位	増渕 守哉 (52)	72	39	38	149	
6位	仲村 健也 (50)	79	37	35	151	
7位	大橋 育夫 (59)	77	38	39	154	
8位	鈴木 昇 (63)	79	41	35	155	
9位	矢野 塚春 (53)	79	39	39	157	
10位	坂巻 清 (58)	79	39	40	158	
11位	福田 実 (53)	79	40	39	158	
12位	大橋 清 (63)	80	38	42	160	
13位	石井 隆 (60)	77	42	41	160	
14位	新田 吉雄 (60)	80	42	40	162	
15位	林 一宣 (54)	78	42	42	162	
16位	稲葉 新六 (56)	78	49	44	171	



「自分との戦いに勝利」

セニア選手権優勝者

遠藤 斌

平成9年度セニア選手権に優勝する事が出来まして、鹿沼カントリー倶楽部の競技委員ならびに関係者各位には、ご尽力を戴きたいへん有り難うございました。

さて、予選を我慢のゴルフで何とか2アンダーのトップで通過しましたが、一週間後に決勝をひかえた6日間は、練習場に通いつめ、毎日200球以上を打って当日を迎えたような次第です。

しかしながら、本番スタート北1番では、優勝を意識したのか、だんだん身体が固くなって行くのを感じました。不安感の通り、後半12番ではついに逆転されてしまいました。とくに、最終18番での、櫻井競技委

員長、齊藤競技副委員長はじめ大勢に見守られながらのティーショットは、最大の緊張感でした。

しかしながら、終わってみれば1打差で何とか優勝を手中にすることが出来ました。今までは途中で勝負を捨ててしまうケースが多い私にとって、今回は最後まであきらめなかった事が最大の勝因と、自分を称えたいと思います。

私の二十年のゴルフ人生で、多くの良き先輩、良き友人を得る事が出来ました。私の今日の人間形成に対しても、価値あるゴルフでした。

今後も引きつづき身体が続く限り、鹿沼カントリー倶楽部に、御世話になりたいと思います。最後に、鹿沼カントリー倶楽部の益々の発展と皆様の御健康を祈りまして、セニア選手権優勝の挨拶と致します。

(栃木県上都賀郡在住)

平成9年度 キャプテン杯

平成9年度キャプテン杯競技は予選、決勝（各18ホールズ）を、6月29日と7月6日の両日、南アウト・北アウトコースで行った。

予選を唯ひとり、アンダーパーであった柏崎一之氏が、決勝でも終始落着きあるプレーをみせ、追いつがるベテラン勢の反撃をかわし、みごと初優勝を飾った。

《キャプテン杯成績》

●各18H.S.P(スクラッチ):南アウト・北アウトコース(ペントG)

※予選 6月29日(日) 晴

氏名	南OUT	北OUT	TOTAL
柏崎 一之	35	36	71
夏目 真之利	35	38	73
日下部 吉男	37	36	73
渡辺 藤重夫	36	38	74
斉藤 山一	37	37	74
金山 将夫	40	35	75
寺方 豊治	38	37	75
合渡 津則	38	37	75
渡部 光恒	35	41	76
渡辺 村永	37	39	76
中川 克忠	38	38	76
石井 永男	37	39	76
萩原 一善	40	37	77
人見 沼雄	39	38	77
藤橋 和隆	42	36	78
椎橋 清司	40	38	78
坂卷 博勝	38	40	78
松村 正修	43	35	78
関田 勝一	39	40	79
巻田 修可	41	38	79
横須賀 典悟	42	37	79
折本 悟昇	38	41	79
鈴木 昇	40	39	79



前列(左から)5位・渡辺重夫、3位・斉藤裕一、優勝・柏崎一之、2位・日下部吉男、4位・金山將の各氏、後列は競技関係者

※決勝 7月6日(日) 晴

順位	氏名	予選	南OUT	北OUT	TOTAL
優勝	柏崎 一之	71	40	36	147
2位	日下部 吉男	73	38	37	148
3位	斉藤 裕一	74	37	37	148
4位	金山 将夫	75	36	39	150
5位	渡辺 重夫	74	39	37	150
6位	夏目 真一	73	44	36	153
7位	萩原 善明	77	40	37	154
8位	永井 明典	77	39	38	154
9位	横須賀 可典	79	39	37	155
10位	坂村 清博	78	40	38	156
11位	松田 博一	78	41	39	158
12位	巻田 修一	79	39	40	158
13位	寺方 治男	75	45	39	159
14位	石川 忠男	76	46	38	160
15位	人見 則忠	78	44	38	160
16位	合関 津克	75	45	41	161
17位	関 正勝	79	41	41	161
18位	折藤 悟雄	79	43	42	164
19位	藤村 雄美	78	44	42	164
20位	中村 光郎	76	43	46	165
21位	渡部 永司	76	45	45	166
22位	渡辺 恒隆	76	52	40	168
23位	椎橋 昇	78	50	45	173
24位	鈴木 昇	79	N	R	

平成9年度レディスクャプテン杯競技は6月29日・予選、7月6日・決勝と2週にわたり、南アウト・北アウトコースにて実施。

予選、決勝ともにハンディに恵まれ、実力をフルに発揮した伊藤陽子氏が、悲願の初優勝を遂げた。また、ベストグロスとは、高安美恵子氏が獲得した。



前列(左から)3位・黒川玲子、優勝・伊藤陽子、2位・高安美恵子の各氏、後列は競技関係者

《レディスクャプテン杯成績》

●各18H.S.P(アンダーハンディ):南アウト・北アウトコース(ペントG)

※予選 6月29日(日) 晴

氏名	南OUT	北OUT	GROSS	HDCP	NET
伊藤 陽子	38	42	80	13	67
高安 美恵子	40	39	79	8	71
宮前 久子	46	43	89	17	72
玉岡 愛子	41	43	84	12	72
黒川 玲子	45	45	90	17	73
船渡川 伊利子	40	41	81	8	73
秋山 ミイ	43	41	84	10	74
菊池 明子	45	44	89	15	74
外山 まゆみ	51	41	92	18	74
田中 芳子	45	42	87	12	75
小清水 史江	47	47	94	19	75
畠井 千代子	42	42	84	9	75
中田 裕実子	39	43	82	7	75
高花 れい子	45	43	88	13	75
小河原 喜与子	49	41	90	14	76
宇井 キヨ子	45	41	86	10	76

平成9年度 レディスキャプテン杯

※決勝 7月6日(日) 晴

順位	氏名	予選	南OUT	北OUT	HDCP	NET
優勝	伊藤 陽子	80	42	40	26	136
2位	高安美恵子	79	40	40	16	143
3位	黒川 玲子	90	45	45	34	146
4位	田中 芳子	87	41	44	24	148
5位	外山まゆみ	92	46	46	36	148
6位	高花れい子	88	41	45	26	148
7位	秋山 ミイ	84	43	42	20	149

順位	氏名	予選	南OUT	北OUT	HDCP	NET
8位	中田裕実子	82	39	42	14	149
9位	菊池 明子	89	45	46	30	150
10位	宮前 久子	89	48	47	34	150
11位	船渡川伊利子	81	42	44	16	151
12位	畠井千代子	84	46	40	18	152
13位	宇井キヨ子	86	43	44	20	153
14位	小清水史江	94	50	50	38	156
15位	小河原喜与子	90	48	46	28	156
16位	玉岡 愛子	84	N	R		



「キャプテン杯で学んだ事」

キャプテン杯優勝者

柏崎 一之

今、思い起こすに「よく勝てたな!」と言うのが、本当の気持ちです。

予選ラウンドを、トップで通過!! そして迎えた決勝ラウンド。前半は、はやる気持ちを抑えながら、イーブンで折り返しました。しかし、後半になると40度近い猛暑に加え、優勝へのプレッシャーの為なのか、自分のゴルフが出来ませんでした。

気が付くと、最終ホールティーグラウンドでは、前の組に行く齊藤裕一さんに、ワンストローク・ダウンしてしまいました。齊藤さんには、昨年の倶楽部選手権の決勝戦において、手も足も出ないまま負けていました。その悔しさが甦り、是非今回は、一矢報いたいと思い、最後のプレーに集中しました。そして結果

的には、パーディ、ボギーで再逆転し、私が勝つことが出来ました。

毎回、ゴルフ競技というものは、自分に何が必要なのかを教えてください。今回は、自分のゴルフを信じ、最後までやり通すという事でした。

調子の良い時もあれば、悪い時もあります。しかし、これがゴルフの魅力の一つではないでしょうか? 私の次なる最大の目標とは、「いかなる時でも、自分のプレーが出来る事」。この信念を持つことが、次回の倶楽部選手権制覇につながるような気がします。今後、さらなる技術向上のため、また修業に励みたいと思っております。

最後になりましたが、今回のキャプテン杯競技につきましては、競技関係者の方々をはじめ、最高の舞台を用意して下さいました鹿沼カントリー倶楽部のスタッフの皆様に、心より深く御礼申し上げます。有り難うございました。

(栃木県下都賀郡在住)



「レディスキャプテン杯に優勝して」

レディスキャプテン杯優勝者

伊藤 陽子

初めて出場した、レディスキャプテン杯で優勝。

「ハンディキャップに恵まれて、優勝させていただきました」と、言うべきなのかも知れませんが、2年半前からHDCP13を減らせないままでした。

何度も月例杯や、平日杯に参加してはいるのですが、入賞出来ずじまいでした。毎回、「ダブルボギー以上にはならないようにして、いくつかパーをとれば、80台前半で回れる」と、思ってスタートしていくのですが、ボギー、ダブルボギーが先行したり、パー3のホールで、バンカーから脱出出来ずに10の大たたきをしたりしたこともありました。

最近では、ようやくショットが少し安定し、ミスをくり返さなくなり、「HDCPどおりのゴルフが出来るようになったかな」と思っていた時の優勝でした。

HDCPに恵まれて、予選で4打差もいただき、逆に決勝ラウンドでは、自滅するのではないかとプレッシャーを感じました。しかし、ネットでスコアを伸ばすことが出来て自信になりました。

今まで、ゴルフを通して多くのことを学びました。今回、鹿沼CCのレディス大会にはじめて出たのですが、本気でゴルフに取り組んでおられる女性が沢山いらっしゃる事がわかり、この倶楽部に入会して良かったと思っています。

これからも、技術的なことだけでなく、いろいろなことを勉強させていただきたいです。そして、その日のスコアだけにこだわるようなゴルフをしないように、また、初めてご一緒させていただいた方にでも「お互いにいいゴルフが出来たから、また一緒に回りたいね」と、言われるようなゴルファーになれるように努力したいと思っています。

今回は、本当にありがとうございました。これからも、よろしくお願ひします。

(川崎市在住)

今年も7位に甘んじる!

平成9年度 関東倶楽部対抗栃木第2地区予選競技

平成9年度関東倶楽部対抗栃木第2地区予選競技は、去る5月19日(月)、安蘇郡田沼町のヒルクレストゴルフクラブ(6,774ヤード・パー72)にて、県内22ゴルフ場から132名が参加、決勝への3枚の切符を巡って競い合った。

当日は、今にも降り出しそうな空模様。湿りがちな気持ちを吹き飛ばさんばかりに、各選手とも豪快なショットを打ち順調なスタートだったが、フラットながら、池やクレークが随所に配した戦略性の高い難コースを最後まで攻め切れず、前年と同じ7位に甘んじた。

各チームとも出場選手の世代交替で若返り、年々、本大会のレベルもアップ、チーム力もかなり接近してきたようだ。来年はコンスタントに実力が発揮できるよう、肉体的にも精神的にも強化を計り、新たなチャレンジ精神で臨み、再び、決勝大会出場を果たせるよう祈ってやまない。

選手諸兄をはじめ、早朝より応援に駆けつけてくださった会員のみなさん、たいへんご苦労さまでした。

〈予選成績〉(18ホールズ・ストロークプレー)

優勝	鬼怒川カントリークラブ	472
2位	塩原カントリークラブ	484
3位	芳賀カントリークラブ	485
4位	ロイヤルカントリークラブ	489
5位	那須小川ゴルフクラブ	490
6位	ヒルクレストゴルフクラブ	490
7位	鹿沼カントリー倶楽部	491
8位	東宇都宮カントリークラブ	494
9位	大平台カントリークラブ	495
10位	栃木カントリークラブ	496
11位	グレンピークマナーゴルフクラブ	504
12位	広陵カントリークラブ	506
13位	皆川城カントリークラブ	507
14位	鷹ゴルフ倶楽部	507
15位	チサンカントリークラブ黒羽	509
16位	足利カントリークラブ	512
17位	サンヒルズカントリークラブ	513
18位	南摩城カントリークラブ	516
19位	関東国際カントリークラブ	528
20位	新宇都宮カントリークラブ	535
21位	藤和那須カントリークラブ	547
22位	皐月ゴルフ倶楽部・佐野	失格



7位に甘んじた男子チーム

〈鹿沼カントリー倶楽部成績〉

		OUT	IN	TOTAL	
Aクラス (シニア)	坂巻 清	39	42	81	トータル 251
	永井 明	43	37	80	
	大橋 育夫	43	47	90	
Bクラス	柏崎 一之	37	45	82	トータル 240
	廣田 次雄	41	38	79	
	齊藤 裕一	40	39	79	
A・Bトータル				491	

櫻井勝一キャプテン(談)

コースがあまりにもトリッキーすぎた。ホームコースの癖のないグリーンに慣れた選手たちは、巧みなグリーンに終始ほんろうされ、成すすべもなかった。

無念！ 連続入賞ならず

第8回 栃木県クラブ対抗競技レディースゴルフ大会

第8回栃木県クラブ対抗競技レディースゴルフ大会が、去る4月22日(火)、鹿沼市内の広陵カントリークラブ(北・南コース;6,009ヤード・パー72)に過去最高の28チーム、139選手が出場して行われた。

2年ぶりに入賞した昨年に引き続き、上位を目指して臨んだわがチームだったが「本番でのグリーンが思

いのほか速く、戸惑ってしまった」と各選手が口をそろえるように、最後までグリーンに惑わされるまま13位に甘んじ、惜しくも連続入賞を逸した。

選手のみなさん、来年は奮起いちばん、悲願の優勝達成に向けて頑張ってください。本当にご苦労さまでした。

〈団体成績〉(18ホールズ・ストロークプレー)

優勝	紫塚ゴルフ倶楽部	331
2位	烏山城カントリークラブ	342
3位	都賀カントリー倶楽部	343
4位	皐月ゴルフ倶楽部・佐野	344
5位	広陵カントリークラブ	345
6位	下野カントリークラブ	348
7位	関東国際カントリークラブ	351
8位	矢板カントリークラブ	355
9位	大平台カントリークラブ	356
10位	宇都宮カントリークラブ	358
11位	ヒルクレストゴルフクラブ	362
12位	ゴールデンレイクスカントリークラブ	363
13位	鹿沼カントリー倶楽部	364
14位	あさひヶ丘カントリークラブ	368
15位	真名子カントリー倶楽部	368
16位	那須小川ゴルフクラブ	368
17位	那須チサンカントリークラブ	370
18位	皐月ゴルフ倶楽部・鹿沼	370
19位	鹿沼72カントリークラブ	373
20位	南摩城カントリークラブ	373
21位	芳賀カントリークラブ	375
22位	千成ゴルフクラブ	376
23位	日光カントリー倶楽部	378
24位	唐沢ゴルフ倶楽部	379
25位	栃木カントリークラブ	384
26位	佐野ゴルフクラブ	394
27位	塩原カントリークラブ	399
28位	東宇都宮カントリークラブ	402



13位にとどまった女子チーム

〈鹿沼カントリー倶楽部成績〉

	北	南	TOTAL
宇井キヨ子	45	46	91
西脇和代	47	44	91
高安美恵子	45	46	91
中田裕実子	42	51	93
船渡川伊利子	45	46	91

ベスト4トータル 364

船渡川伊利子キャプテン(談)

グリーン上の出来、不出来が、試合結果を大きく左右しました。普段通りの力が発揮できないのが、団体競技の難しさだと、あらためて痛感しました。

くらぶ告知板

■ 競技委員会からのお願い(プレー進行の件)

既報のとおり、競技委員会では倶楽部競技におけるプレー進行の遅滞が甚だしく、その打開策として本年度よりハーフラウンドのプレー所要時間を2時間20分以内を目安として設定し、ご協力を呼びかけてまいりましたが、今もって解消されず、対応に苦慮しております。

具策策として、倶楽部競技のスタート時に、競技係よりスタート時刻が記入された「競技ラウンド許容時間表」を各組のキャディに手渡し、ハーフラウンド時間をチェック、甚だしきパーティーには、警告のちペナルティーを科すことにしました。

出場者のみなさまには上記事項を順守いただき、スムーズなプレー進行になお一層のご協力をお願いいたします。

なお、各スターティングホールに掲示の「JGAゴルフ規則」の条文は下記の通りです。改めてご一読ください。

不当の遅延(スロープレー)について

スロープレー防止を目的として、委員会は、競技の条件(第33条第1項)の中で、正規の1ラウンド、1ホールおよび1ストロークにつきそれぞれの許容時間の限度を定めることも含め、プレーのペースについてのガイドラインを制定することができる。

ストロークプレーに限り、委員会は、前記の競技の条件の中で、本項違反の罰を次のように修正することができる。

初回の違反	1 罰打
2 回目の違反	2 罰打
その後更に違反があった場合	競技失格

競技委員長 櫻井 勝一

■ オープン競技のご案内

来年度も引き続き、オープン競技を開催することとなりました。参加資格はこれまで通り、メンバー、ビジターを問わず、ゴルフのお好きな方でしたら、どなたでも出場できます。

なお、オープン競技は下記の通り、年6回開きます。また、臨時開催のコンペも予定しておりますので、知人、ご家族お誘い合わせのうえ、奮ってのご参加をお待ちしております。併せて、プライベートコンペの申し込みもよろしくお願いたします。

《オープン競技日程》(平成9年12月～平成10年6月)

月 日	競 技 名	費 用
平成9年 12月11日(木)	花 ま つ り	[男性] ¥12,920
平成10年 2月11日(祝)	洋 蘭 杯	[女性] ¥11,920
4月22日(水)	ブリヂストンスポーツ杯	
6月24日(木)	ダン ロ ッ プ 杯	

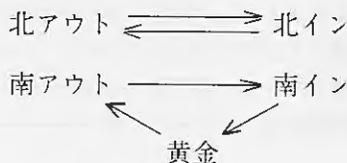
《競技要項》

- (1)スタート ご希望の時間をご予約ください。
- (2)競技方法 18ホールズ・ストローク・プレー：ペリア方式
- (3)参加費 ¥3,000
- (4)ル ー ル フェアウェイ6インチプレス可(他はローカルルール、JGAルールに基づく)
- (5)参加資格 メンバーおよびビジター(プライベート・コンペも可)
- (6)表 彰 <ネットの部> 優勝～10位、以下5飛び<グロスの部> 男子・女子共に1位～3位、全員に参加賞有。(パーティーは行いません)
- (7)お申込は…予約センター☎0289(75)2131へ。

■ 10月よりコースローテーションが変更!

本年10月より、コースローテーションが下記の通り変わりました。

なお、倶楽部競技開催日などには、一部変更もありますので、ご注意ください。



Hole in One

オフィシャル競技
ホールインワン記録

年月日	氏 名	在住	競技名	ホール No	ヤード	使 用 クラブ
1996 11.3	稲垣利恵	東京	月例杯 Dクラス	南7番	170	ドライバー
1997 6.1	山本光章	埼玉	月例杯 Bクラス	北12番	145	No.6 アイアン

■ “チャレンジホール”でお楽しみを！

当倶楽部では、「お楽しみ企画」として、去る9月より南コースの2ヶ所に“チャレンジホール”を設け行っております。

このチャレンジホールは、南コース7番ショートホール(バックティー使用：KG、BGとも247ヤード)と、同17番ロングホール(フルバックティー使用：KG・617ヤード、BG・611ヤード)で、いずれもバーディーをとったプレーヤーに「バーディー賞」として記念品を進呈しようというもの。

どうぞ、腕に自慢のあなたのチャレンジを、お待ちしております。詳しくは、マスター室にお問い合わせください。



南・7番ホール



南・17番ホール

■ “冬期特別コンペ優待券”をご利用ください。

来年、冬場の営業対策として、下記のような「冬期特別コンペ優待券」を発行いたしました。たいへんリーズナブルな料金ですので、ぜひ、ご利用のほどお願い申し上げます。

なお、この優待券は会員の方だけにお送りしました。追加ご入用の向きは、ご予約の際、係までお申しつけください。

優待期間 平成10年1月5日(月)～4月15日(水)
(平日のみ有効)

優待料金 **11,920円**(含むグリーンフィ、キャディフィ
(1R/4B)、利用税および諸経費)
消費税、食堂、コース売店は別途申し受けませ

* 但し、3組以上のコンペのみ有効とします。

謹 弔

藤 松 正 憲 殿



永年、倶楽部の運営全般にわたりご尽力いただいた、当社顧問の藤松正憲氏(株)足利銀行相談役、元頭取)が、本年7月29日に永眠されました。(享年93歳)

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

メニュー紹介



鍋焼うどん 1,200円



和風サーロインステーキ 1,600円



松花堂膳 1,600円

ゴルフにうるさい人は料理にも至ってシビア。それだけに一人一人の顔が見えない分、つねに真ごころをこめ、きっちり仕上げることをコンセプトに日々励んでいる。

【鍋焼うどん】海老天、椎茸、落とし卵など具はオーソドックスだが、じっくり煮込んだ鯉だしと、隠し味でひと工夫した濃くのある醤油仕立てのツユに、腰の強い太麺が旨くマッチしている。これからの季節には、芯から暖まって嬉しい。おいなりとあなご入り巻寿司がつく。

【和風サーロインステーキ】まろやかな特製の和風ソースが、脂身控えめでジューシーなサーロイン(和牛・150g)とガーリックフライに相性よく名わき役となっている。ポテトフライと温野菜、それに別皿のレタスサラダがバランスを整えてくれる。

【松花堂膳】季節の食材をあしらった、生物(マグロ刺、甘エビ)、焼物(厚焼き玉子他)、揚物(カキフライ他)、煮物(ひじきと高野豆腐)を彩りよく盛り合わせて、なかなか豪華。新米の地元産コシヒカリのご飯と週替わりの味噌汁、お新香がついて、この味に価格なら満足？

＜その他のメニュー＞ *新メニュー

- * 青椒牛肉絲 1,400円
(牛肉とピーマンの細切り炒め)
- カルビラーメン 1,200円
- ビーフカレー 1,000円
- カツサンド 1,000円
- ミックスサンド 800円

■ 平成10年度倶楽部競技要項の一部変更について

明年度の倶楽部競技日程(実施要項)、および競技規則が決定しました。なお、下記の項目が一部改められたので、詳しくは同封の「競技手帳」をご覧ください。

◆競技規則が一部追加となりました。

*《競技付則(ローカル・ルール)》

- 倶楽部選手権・予選ラウンドが1.5Rに変更されたのに伴い、第11項として新たに以下の文言が追加となりました。
- ・第11項として「27Hストローク競技においては、1R終了するまでクラブハウス内での食堂利用は禁止する。ただし、スタートハウスでの軽食は認める。」

北・13番ホール PAR4 460ヤード(高麗) HDCP2

所属プロ 正木 幸雄

北インでは、唯一、レギュラーティーからでも420ヤードを越える距離のあるミドルホール。アベレージヒッターにはアウト4番同様、2オンしにくいホールのひとつである。

ティーグラウンドからは、打ち上げとなっているためグリーンは見えない。ティーショットは、右サイドのクロスパンカーの左ギリギリを通すのがベストルート。

ただ、第1打目は両サイドともOBゾーンがあり、右寄りに打ちすぎると林中、前に打ち出すことができなくなってしまう。やや左めに打つとセカンドショットが打ちやすくなる反面、セカンドはやや距離を残すので1、2番手大きめのクラブを持つことになる。

また、このホールのようにティーショットで前方が打ち上げになっていると、ついボールを上げようと意識しすぎて、体重が右にのり、すくい打ちになりやすく、ヘッドアップの原因にもなる。

右足から左へのウェイトシフトは大事であるが、左への移動を意識しすぎると、移動が早くなり右足がヒールアップして上体が出ていく原因になってしまうから、右足と右肩を残し加減にして振る方がよい。そうすれば、クラブを振ってから体が回れば自然に体重は左に移ってゆき、球もつかまりやすくなる。





セカンド地点からグリーンまでが、視覚的にやや遠くに見えがちなため、大きめのクラブを持ちたくなるが、グリーンをオーバーすると返しが難しくなるから、クラブ選択は慎重に。グリーン奥は窪地で、グリーンまで打ち上げとなっているため、難しいチップショットが残ってしまう。チップショットは、膝をやや左体重にかけ、軽いオープンスタンスに構え、インパクト時は下半身を動かさず、リストターンをしないようにすること。

第2打目は、両グリーン手前中央にバンカーがガードしているうえ、長い距離を残すから、正確なショットが要求される。場合によっては、無理せず花道からの3オンねらいが賢明な策かも知れない。



ベントグリーンは手前より奥に向かって右下がりですぐ速いから、左方向へ乗せるようにしたい。ウッドやロングアイアンで直接グリーンに落とすと、止まる可能性が少ないから、グリーン手前でワンクッションさせるようにしよう。

高麗は比較的平らなグリーンで、手前からは速く転がるが、奥からは見ためより芝目がきつく転がり難い。両グリーンとも、傾斜なりに距離感とラインを読み違えなければ、それほど難しくはない。



● ● ● コースだより ● ● ●

■ コース整備状況について

コース管理部では、年間の計画を立て、常により良いコースコンディションづくりをめざし、プレーヤーにご満足いただけるよう、整備作業を行っております。

今期は、ティーグラウンドの見直しに重点をおき、全コースにわたって問題箇所の改善を計るべく、増設、新設工事を実施。今後も引きつづき、ティーグラウンドをはじめカート路、歩径路などの改修作業を予定しております。

整備作業が広域に及ぶため、プレー進行に際し、何かとご不便、ご迷惑をお掛けすることと思っておりますが、悪しからずご容赦ください。

◆ ティーグラウンドの増設、新設工事

◎ 北コース

- 1番、6番のレディスティーを新設
- 1番、6番のフロントティーを新設
- 8番のレギュラーティーを増設

◎ 南コース

- 1番のレディスティーを新設

◎ 黄金コース

- 1番のフロントティーを新設

■ マスター室周辺が模様変えになりました。

これまで、朝のマスター室周辺は、通路が狭いためバック積みするカートやスタートに向かうプレーヤーで混雑し、たいへんご迷惑をおかけしていた。このほど、クラブハウス南側前庭の一部を撤去して出入り口を拡げ、そこに移動式エアーガンを設置した。

これで、カート置き場も広くなり、マスター室周辺の混雑が緩和された。また、エアーガンも従来の固定から移動式に変えたので、操作も簡単となり、汚れ落しも楽になった。

作業中、プレーヤーには、何かとご不便ご迷惑をお掛けしたことと存じますが、悪しからずご容赦ください。



一新されたマスター室周辺

■ 黄金8番ホールのティーグラウンドを全面移設！

これまで、黄金の8番は、7番からの球がティー付近まで飛来する危険性があったため、8番ティー左側の雑木林を撤去して、ティーグラウンド全体をそのあとに移設、8月下旬より使用を開始した。

ヤーデージは、平行移動だったので従来と全く変更ありません。ただし、ティーを左側に移動させたことにより、左側の林がせり出し、ティーに立つと圧迫感を感じられると思いますが、みなさんには、これまでと一味違った攻略法をお楽しみいただけるものと思います。

工事期間中、プレー進行に何かとご不便をお掛けしましたが、引きつづき、カート路の拡幅・新設舗装工事を行いますので、今しばらくご協力のほどお願いします。



ティー移設工事を終えた黄金8番ホール



※破線は旧ティーグラウンド

◆平成9年5月度 月例杯

Aクラス (南コース)

5月4日 (雨のち曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 岩間 肇	38	42	80	10	70
2位 江原 一之	40	40	80	9	71
3位 大野 富章	42	40	82	11	71
4位 池田 誠	40	43	83	11	72
5位 石島 英明	37	38	75	3	72
6位 鈴木 仁	41	41	82	10	72
B.G 廣田 次雄	36	37	73		



◆平成9年6月度 月例杯

Aクラス (北コース)

6月22日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 二神 義郎	37	35	72	7	65
2位 中島 憲二	40	37	77	11	66
3位 廣木 敏夫	36	34	70	4	66
4位 網野 久	40	36	76	10	66
5位 秋山 ミイ	40	40	80	11	69
6位 菊地 武	37	42	79	10	69
B.G 廣木 敏夫	36	34	70		



Bクラス (南コース)

5月11日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 田島 久通	39	42	81	14	67
2位 牛久 博明	41	41	82	13	69
3位 伊藤 勇	40	43	83	13	70
4位 新井 幹夫	42	41	83	12	71
5位 瀧本 哲也	38	45	83	12	71
6位 佐川 敏明	42	43	85	14	71
B.G 田島 久通	39	42	81		



Bクラス (北コース)

6月1日 (晴一時曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 瀧本 哲也	39	37	76	12	64
2位 新田 吉雄	38	40	78	12	66
3位 大西 昌	39	41	80	13	67
4位 金子 彦隆	39	40	79	12	67
5位 藤野 勝美	39	41	80	13	67
6位 渡部 修司	41	39	80	13	67
B.G 瀧本 哲也	39	37	76		



Cクラス (南コース)

5月18日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 川端 勝徳	41	43	84	17	67
2位 佐藤 博	42	41	83	15	68
3位 黒川 文雄	41	45	86	17	69
4位 佐々木誠二	42	46	88	19	69
5位 成井 隆	42	43	85	16	69
6位 佐藤 栄	42	43	85	15	70
B.G 佐藤 博	42	41	83		



Cクラス (北コース)

6月8日 (曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 柴田 正志	42	38	80	18	62
2位 松本 勉	44	37	81	18	63
3位 山崎 忠宏	39	41	80	17	63
4位 今野 富夫	40	43	83	18	65
5位 佐牟田 淳	39	46	85	19	66
6位 矢野 雅之	40	41	81	15	66
B.G 柴田 正志	42	38	80		



Dクラス (南コース)

5月25日 (曇のち晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 内田 勝治	39	47	86	22	64
2位 小林 金弥	42	47	89	23	66
3位 関根 重夫	46	43	89	20	69
4位 澤田 潔	46	46	92	20	72
5位 大砂 克己	45	47	92	20	72
6位 伊藤金太郎	46	50	96	22	74
B.G 内田 勝治	39	47	86		



Dクラス (北コース)

6月15日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 久保田芳晴	40	45	85	21	64
2位 猪瀬 昭治	45	40	85	20	65
3位 星野 浩一	43	44	87	21	66
4位 土田千代子	47	45	92	25	67
5位 品川キミ子	45	48	93	25	68
6位 小倉 孝充	41	51	92	24	68
B.G 猪瀬 昭治	45	40	85		



◆平成9年7月度 月例杯

Aクラス (南アウト・北アウトコース)

7月6日 (晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET	
優勝	大島 実	38	36	74	10	64
2位	岡本 隆志	38	39	77	11	66
3位	飯塚 清治	39	39	78	11	67
4位	藤沼 浅美	37	37	74	7	67
5位	稲川福一郎	37	42	79	11	68
6位	江原 一之	40	37	77	9	68
B.G	廣木 敏夫	37	36	73		



◆平成9年8月度 月例杯

Aクラス (北イン・黄金コース)

8月3日 (晴)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET	
優勝	廣江 平吉	38	40	78	11	67
2位	石島 英明	36	34	70	3	67
3位	夏目 真利	37	37	74	6	68
4位	平岡 博	39	39	78	10	68
5位	箱島 弘幸	40	39	79	11	68
6位	大和田義雄	40	36	76	7	69
B.G	廣田 次雄	36	34	70		



Bクラス (南アウト・北アウトコース)

7月13日 (曇のち晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET	
優勝	渡部 光郎	38	36	74	13	61
2位	内田 隆司	35	40	75	13	62
3位	川端 勝徳	38	39	77	14	63
4位	山口 達雄	38	38	76	12	64
5位	大橋 芳幸	42	37	79	14	65
6位	荒井 惣司	38	40	78	12	66
B.G	渡部 光郎	38	36	74		



Bクラス (北イン・黄金コース)

8月24日 (晴)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET	
優勝	児矢野 実	36	39	75	12	63
2位	田山 興登	42	38	80	14	66
3位	赤堀 芳範	36	43	79	12	67
4位	新井 幹夫	39	40	79	12	67
5位	小島 可積	42	40	82	14	68
6位	牛久 博明	41	39	80	12	68
B.G	児矢野 実	36	39	75		



Cクラス (南アウト・北アウトコース)

7月21日 (晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET	
優勝	大澤不二男	42	40	82	19	63
2位	斉藤 力	43	40	83	19	64
3位	黒澤 利健	40	41	81	16	65
4位	水口 清	40	41	81	15	66
5位	川村 君男	43	38	81	15	66
6位	白井 章	42	40	82	16	66
B.G	水口 清	40	41	81		



Cクラス (北イン・黄金コース)

8月17日 (曇)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET	
優勝	細井健太郎	40	43	83	19	64
2位	竹村 正行	41	41	82	17	65
3位	東宮 慶昌	44	39	83	17	66
4位	西山 嘉昭	40	41	81	15	66
5位	阿部 昇吾	42	42	84	18	66
6位	横山 正男	42	42	84	18	66
B.G	西山 嘉昭	40	41	81		



Dクラス (南アウト・北アウトコース)

7月27日 (晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET	
優勝	川端 春恵	44	42	86	25	61
2位	松島 利樹	45	45	90	25	65
3位	福田 祐一	42	43	85	20	65
4位	藤田 光男	43	45	88	22	66
5位	市江 彰夫	46	46	92	25	67
6位	田中 清	46	45	91	24	67
B.G	福田 祐一	42	43	85		



Dクラス (北イン・黄金コース)

8月17日 (曇)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET	
優勝	若林 直樹	43	44	87	21	66
2位	藤田 昌彦	50	43	93	25	68
3位	武田 満	46	44	90	22	68
4位	塩沢 輝雄	48	45	93	25	68
5位	柿沼 孝之	43	46	89	20	69
6位	吉田 辰也	49	44	93	24	69
B.G	若林 直樹	43	44	87		



◆平成9年9月度 月例杯

Aクラス (南コース)

9月23日 (雨)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 清水 裕史	39	39	78	10	68
2位 廣田 次雄	34	35	69	0	69
3位 板橋 明	41	39	80	11	69
4位 福永 貴祐	42	38	80	8	72
5位 鈴木 仁	41	41	82	10	72
6位 新田 吉雄	43	41	84	10	74
B. G 廣田 次雄	34	35	69		



Bクラス (南コース)

9月7日 (雨のち晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 泉 保	41	40	81	13	68
2位 布施 政勝	41	42	83	14	69
3位 森田 浩喜	40	42	82	12	70
4位 磯部 七郎	43	42	85	14	71
5位 小河原喜与子	40	45	85	14	71
6位 矢野 雅之	41	42	83	12	71
B. G 泉 保	41	40	81		



Cクラス (南コース)

9月15日 (雨)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 西間木大介	41	42	83	15	68
2位 西山 嘉昭	43	42	85	15	70
3位 金子 昌二	46	41	87	17	70
4位 細谷 光廣	40	46	86	15	71
5位 有村 耕一	42	44	86	15	71
6位 式田 勤	47	44	91	19	72
B. G 西間木大介	41	42	83		



Dクラス (南コース)

9月28日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 柴田 正幸	41	45	86	20	66
2位 岩井 輝男	47	44	91	22	69
3位 井上 浩太	43	48	91	22	69
4位 久保田信雄	48	45	93	23	70
5位 吉田 辰也	47	47	94	23	71
6位 金子 嘉之	48	44	92	21	71
B. G 柴田 正幸	41	45	86		



◆平成9年6月度 平日杯 (南コース)

6月17日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 渡辺 優子	44	46	90	25	65
2位 染谷 捷治	39	41	80	13	67
3位 池田 誠	37	43	80	11	69
B. G 染谷 捷治	39	41	80		



◆平成9年8月度 平日杯 (南コース)

8月19日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 福田 祐一	41	41	82	16	66
2位 秋江 樹徳	48	43	91	24	67
3位 田村 公夫	43	43	86	18	68
B. G 山本 一	39	39	78		



◆平成9年5月度 レディス杯 (南コース)

5月25日 (曇のち晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 山本 雅子	39	46	85	10	75
2位 坪山 悦子	43	44	87	10	77
3位 島井千代子	41	45	86	9	77
B. G 山本 雅子	39	46	85		



◆平成9年8月度 レディス杯 (北イン・黄金コース)

8月24日 (晴)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET
優勝 高花れい子	41	42	83	13	70
2位 小河原喜与子	41	44	85	14	71
3位 玉岡 愛子	41	42	83	12	71
B. G 内田トシ子	40	43	83		



■訂正とお詫び

お手もとの競技手帳(平成9年版)の中で、来年1月の日程の一部を下記のとおり変更しました。訂正のうえ、お詫びいたします。

記

* 1月5日(月)の「定休日」を、通常営業に改め、1月20日(火)を定休日に変更。
従って1月19日・20日を連休とさせていただきます。

競技成績

● ● ● 委員会だより ● ● ●

◆平成9年8月度 盛夏杯

正・平日会員合同(南コース) 8月9日(晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 渡辺 優子	40	46	86	19	67
2位 高山 明	41	39	80	11	69
3位 湯澤 隆宣	38	42	80	11	69
4位 片岡 篤彦	43	41	84	14	70
5位 水沼 宥	43	43	86	15	71
ベストグロス(クラス別)					
Aクラス 高山 明	41	39	80		
Bクラス 片岡 篤彦	43	41	84		
Cクラス 水沼 宥	43	43	86		
Dクラス 水佐 藤 優	47	47	94		



A・B・C・Dクラス合同(北イン・黄金コース) 8月10日(晴)

	北イン	黄金	GRS	HCP	NET
優勝 高木 茂	40	42	82	18	64
2位 渡部 光郎	37	39	76	10	66
3位 野坂 邦雄	41	41	82	15	67
4位 大鳥居 英紘	43	37	80	12	68
5位 作田 允	44	43	87	18	69
ベストグロス(クラス別)					
Aクラス 齊藤 裕一	39	37	76		
Bクラス 大鳥居 英紘	43	37	80		
Cクラス 高木 茂	40	42	82		
Dクラス 伊藤 金太郎	47	46	93		



◆平成9年8月度 ツーボールダブルス

(南コース) 8月16日(曇一時雨)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 寺方 豊 治	48	42	90	21.6	68.4
2位 小村 良昭 男子	47	44	91	21.6	69.4
3位 菊池 守行 子	44	43	87	16.8	70.2
B. G 齊藤 藤子 広	38	40	78		
B. G 福原 利恵子 輝	41	37	78		
西脇 義和 代					



[競技委員会]

○日 時 平成9年8月24日(日) 午後5時30分

○場 所 クラブハウス 二階会議室

○出席者 櫻井委員長、北村、斉藤両副委員長

石川、篠原(明)、篠原(義)、田上、廣田、
本田各委員
(事務局) 秋澤支配人ほか五名

○議 事

事務局より議案説明

- (1) 平成10年度倶楽部競技日程の検討
- (2) 競技の新設、廃止について

*本年度は「盛夏杯」を、正・平日会員合同と正会員に分け挙行したが、来年度は正・平日会員合同のみとする。(8月実施)

*本年より新設の「ツーボール・ダブルス」(オープン競技)を、8月に男女ペアで行ったが、さらに明年は男子ペア、女子ペアによる「ツーボール・ダブルス」を開催する。(1月)

また、次年度からの表彰式を、出場者の親睦を深めるため、パーティー形式にて行う。

- (3) 倶楽部競技実施要項見直しについて

*本年度より「倶楽部選手権」の予選ラウンドを試みに1.5Rとしたが、権威保持の上から引きつづき1.5Rで実施。

- (4) 競技規則について

*倶楽部選手権・予選ラウンドの1.5R実施に伴い、《競技付則(ローカル・ルール)》の中に、第11項が新たに追加された。

=詳細については、11ページ「くらぶ告知板」に掲載=

◆平成9年度 委員会親睦競技会

10月5日(晴) 北コース 参加56名 ペリア方式

順位	氏 名	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝	加瀬 昭一郎	43	42	85	19.2	65.8
2位	宇井 キヨ子	39	37	76	9.6	66.4
3位	矢農 勝	39	38	77	9.6	67.4
4位	桜井 敦	35	40	75	7.2	67.8
5位	石田 和生	45	47	92	24	68
6位	大橋 育夫	32	36	68	0	68
7位	宇田川 猛夫	46	45	91	21.6	69.4
8位	野田 祐次	41	38	79	9.6	69.4
9位	石塚 保雄	46	41	87	16.8	70.2
10位	植松 辰男	43	44	87	16.8	70.2
B. G	大橋 育夫	32	36	68		

平成9年度倶楽部役員芳名簿

(順不同)

○印は新任
□印は転任または昇任
他は留任

理事長 田澤 義明 田澤工業(株) 会長
理事 増田 守 (株)鹿沼カントリー倶楽部 社長代理
理事 斎藤 昭男
理事 相沢 正三 東野交通(株) 相談役
理事 石原 敬士 古峯神社 宮司
理事 大谷 武二 足利信用金庫 理事長
理事 櫻井 勝一 (有)桜井鉄工所 社長
理事 青木 勝 (有)青木デザイン事務所 会長
理事 東 武 東外科病院 院長
理事 高柳 実 高柳電機工業(株) 社長
理事 加瀬昭一郎 加瀬内科小児科医院 院長
理事 新島 昭二 新島外科胃腸科医院 院長
監事 加賀田功幸 (株)大山総本店 会長
監事 塩山 渡 塩山渡税務会計事務所 所長
監事 野住 昌孝 (株)栃木放送 専務取締役

●財務委員会

(長) ○増田 守
(副) 植松 辰男
石塚 保雄
加藤 智夫
菊池 豊朔
白戸 廣
高橋 正晃
橋本 章一
増山 登

●建設委員会

(長) 斎藤 昭男
(副) 野中 弘
阿見 久
宇田川猛夫
榎本 実
大関 泰司
○亀和田辰男
菊池 光男
白岩 幸吉
杉山 敬三
並木 徹郎
真尾 良治
三浦 忠則

●ルールエネケ外委員会

(長) 石原 敬士
(副) 荒川元一郎
安部 正海
金井 国次
小島 徹也
田中 美光
中村 靖男
沼尾 博行
藤沼 勇
船渡川高子
古市 繁治
三上 栄一

●競技委員会

(長) 櫻井 勝一
(副) 北村 純一
(副) 齊藤 裕一
石川 五雄
大橋 清
篠原 明
篠原 義輝
田上 達樹
廣田 次雄
藤田新一郎
本田 察

●グリーン委員会

(長) 東 武
(副) 五十嵐 寛
○青木 章
阿久津亘宏
飯村 充男
伊藤 勇
井上 博康
岩田 喜一
大塚 力男
小森谷 賢
奈良田信正
益子 正春
山荷 幸男

●プロ・キャディ委員会

(長) 加瀬昭一郎
(副) 増田 栄一
秋山 康雄
阿部 辰郎
恵面 幸一
上岡 進
丹羽 秀雄
土屋 裕
中田裕実子
長門 高明
中村 忍
平出 克真
福田 貞夫

●ハウス委員会

(長) 相沢 正三
(副) 宇賀神勝明
浅野 富雄
飯村 恒昭
○梶 康男
○小島 武
小宮 芳枝
重信 三郎
鈴木 茂
関根 茂男
田澤 秀文
戸崎 利好
柳田 和夫

●パブリケーション委員会

(長) 大谷 武二
(副) 田野井政夫
新横 武正
飯田 祐三
石田 和生
柴田七十二
鈴木 一雄
田野 芳夫
新島 剛
西村 理市
福田 実
森 章

●ハンディキャップ委員会

(長) 青木 勝
(副) 大橋 育夫
小平 真一
桜井 敦
高根沢 翼
野田 祐次
橋田 透
円賀 英暁
樺木 政人
谷中 清司
矢農 勝
渡辺 雄一

●フェロウシップ委員会

(長) 高柳 実
(副) 船木 康弘
阿部 嗣彦
荻原三七夫
影山 武
○小高 藏男
駒橋 堅司
□佐々 一明
鈴木 利夫
○館野 正
鶴見 宣典
戸塚千壽子
○橋本 幹夫

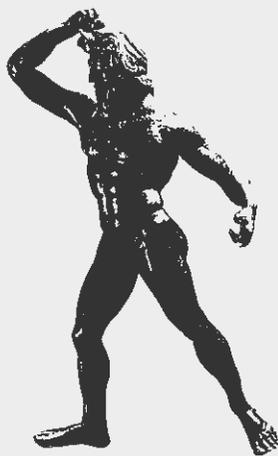
●食堂委員会

(長) 新島 昭二
(副) 馬場甲子三
飯島 章禎
宇井キヨ子
片桐 満
小森 克之
柴本 英明
田澤 知行
○福地 邦雄
星野 兼雄
卷田 修一

ゴルフの競技者をつくる方法

東海大学教授

田中誠一



ゴルフを生涯スポーツとして考えている人にとって、スコアのことは、それ程深く考えないのが普通です。この様なゴルフをリクリエーション的に考える人は、楽しくゴルフが出来ることが何よりの目的です。プレー当日の心身のコンディションが良くなる様なストレッチングの方法だとか、水分やその他の栄養の摂り方を知ることで十分な筈です。

しかし、近頃、ゴルフをスポーツとしてとらえる人が増えて来ました。中でも中・高校生には、正に「エキスポーツ」としてこれに取り組んでいる者が少なくありません。こうなるとゴルフの為のトレーニングも生涯スポーツとしてゴルフをやっている人とは違った意味でのメニューを採用するニーズが生まれて来ています。

そこで、これら競技スポーツとしてゴルフを選んでいる人に対してどの様なトレーニング計画を提供したらよいかを考えるのですが、どうもゴルフの特異性からして低年齢の頃からゴルフに親しませるのが将来の為によいと言う考え方は間違っていないかもしれませんが、スポーツの技能を獲得するには、ヒトとしての自然発育と発達と言うものを考えなくては行けないのです。

プロのテストに合格した人達にも見受けられますが、ゴルフと言う単一のスポーツを選んでこの運動(主にスイング)の繰返しのみで作られて来たゴルファーには、自然な運動動作で身につく抗重力筋という立位や歩行の基礎的な構造となる筋力が欠けていたり、そのバランスが悪かったりする人が目立ちます。また、ゴルフは、少なくとも一万数千歩も歩くスポーツなのに、歩き方が自然でなかったり、若いゴルファーなのに歩きの型が変わる外反母指の傾向が出ている人が少なくないのに驚かされます。

ゴルフの巧みさ(技)は、そのゴルファーの体の構造や機能がゴルフの動作に表現されたものですからゴルフの巧みさに優れようとする努力は、先ず体作りでな

PROFILE

昭和10年 7月3日生

昭和33年 東京教育大学体育学科卒業

昭和39年 東京オリンピックへ陸上最年少コーチ(29才)として参加

昭和47年 モントリオールオリンピック全日本女子バレーボールチームコーチとして参加
現在、東海大学体育学部主任教授(集団トレーニング理論)。

なお、JGA学術委員であり、男女有名プロゴルファー(金井清一、伊藤佳子、塩谷育代他)及び元F1プロレーサー中島悟のトレーニングコーチとして活躍。

著書「陸上競技理論」「コーチ学」「トレーニング理論」「ヘルシーライフストレッチング」「あなたと健康と体力」「ゴルフ体操」ほか

なければならない筈です。

ゴルフの為の基本的な体作りは、不整地(川原や林の中、水辺等)の歩行やジョギングで抗重力筋と言う、ふくらはぎ、太もも、尻、更に腹部と腰から背中にかけての筋肉をバランス良く育てる事です。少なくとも15才ぐらい迄は、一週間に4~5回は、数十分間に渡って行うべきでしょう。このトレーニング効果がやがて強く安定したアドレスを作り、プレー中の歩行をミカルなものにしていく筈です。

同時に12~3才頃からは、抗重力筋を部分的に取り出して強化してゆくことも考えるべきで、この頃までは、筋肉に懸かる負荷は、自重で行うのが無難でしょう。基本的な運動の形は次のようになります。①ヒール・レイズと言って踵を上下させ、ふくらはぎを鍛えます。②ハーフ・スクワットで太ももの表側を。③レッグ・カールでお尻を。ここでは自重を使いにくいので自転車の古チューブ等を用いるとよいでしょう。④シット・アップと言ってお腹を。⑤背中から腰の強化でバック・エクステンションです。

所謂、ジュニアの時代のゴルファーの体は、構造的にも機能的にも未分化です。負荷(運動の強さや、量)は自重、即ち自分の体の重さで一定のリズムで運動を繰り返せなくなる迄を基準にするのが、無理の無いトレーニングになるでしょう。これを前に述べました自然歩行やクロスカントリーとも言われている不整地での運動と交ぜて、隔日おきぐらいにやるのが適量でしょう。

よく、ゴルフのトレーニングについていろいろと議論されますが一番大切なのはジュニアの時代のバランス良く、然も自然発育・発達を促す型で行われる運動が基本です。そして、終りに、この基本トレーニングは、男女共に必要なのではあることを理解しておくことです。

抗重力筋をつくるトレーニング そのI

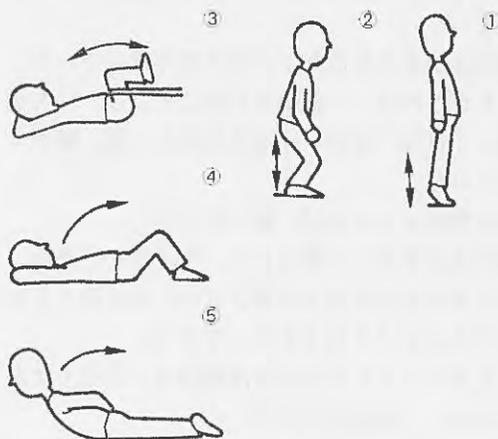


Walking → 数十分間
(林間・川原)



Jogging → 数十分間
(林間・水辺)

抗重力筋をつくるトレーニング そのII



一定のリズムで繰り返せる数
↓ ↑
休み(2~3分間)
×
3セット



（小杉義雄著 鹿沼のむかし話より（坂の葉書房刊））

はしか和尚

《西沢》

いまはなくなってしまったが、むかし、南摩の西沢に観音寺というお寺があった。このお寺は、壇家くまだった寺にお墓をもっている家も少なく、財産もない貧乏寺だった。そのため、この寺に長く住みつくお坊さんはいなかった。

ところが、浄海和尚は貧乏など気にしなかった。あるとき、ふらりと寺にきた和尚は、どこからなんのためにきたかもいわず、そのまま住みついてしまった。

和尚はひまさえあれば、本ばかり読んでいた。子どもがくれば、一日中でも遊びすごし、村人が相談にすれば、夜のふけるのも忘れ、話し相手になっていた。

食べ物がなくなれば、村へ行って、「腹の虫がさわいで困るわい。なにかないかね。」と、ありあわせのものをよばれ、米やみそをもらってくるという日をすごしてきた。

そんなくたくのない浄海和尚は、子どもばかりではなく、村中の人から、「浄海さま、和尚さま。」と親しまれ、したわれてきた。

ある年の春のことだった。観音寺の石段をかけた上ってきた子どもたちが、「和尚さあん、浄海さあん。」と、声をそろえてよんだ。「……………」

寺の中からはなんの返事もなく、かたすみに作られたとり小屋のにわとりが、けたたましい声をあげただけだった。

「どこへいったのかなあ？…さっきまではたしかにいたのに……いなくなったっていいや、遊んでんべよ。そのうち帰ってくんべから。」

子どもたちは、まるで自分の家にでもはいるように、ずかずかと本堂に上がっていった。

本堂の障子はやぶれほうだい、床はあなだらけ。一足ごとにみしみしと音がする。気をつけないとふみぬきそうである。だが、子どもたちはそんなことは気にもかけない。ひろい本堂の中をかけまわって遊んでいると、とつぜんとなり声がした。

「こら、こらこら、こら！…どこのねずみどもだ。」
「あっ！和尚さんだ。今まで、どこへ行っていたの？はやく遊んべよ。」

どなられた子どもたちは、逃げるどころか、和尚のまわりにはかけよっていくと、袖を引き、背中を押してサクラの咲く庭につれだした。和尚が子どもたちと遊んでいると、

「浄海さあん、た、た、たいへんだあ。」
留吉のおっかさんが、急な石段を息を切らしてかけ上がってきた。



「なんだね、そんなにあわてて、留吉がクマにでも食われたとでもいうのかね。」

和尚はのんびりした調子できいた。「和尚さん、じょうだんはよしてくだされ…と、留吉がはしかに……………」

おっかさんはそれだけいうと、へなへなとすわりこんでしまった。

はしかは子どもがだれでも、一度はかかる病気である。今から2・30年前までは、はしかは子どもの「命定め」といわれ、子をもつ親におそれられていた。ましてや、医者もいない、むかしの片田舎のこと、留吉のおっかさんのうろたえるのもりはなかつた。

気持ちもおおらかで、人一倍、頭のよい留吉をゆくゆくは寺のあとつぎにと、心ひそかに思っていた和尚は、そのまま留吉の家へかけつけた。しりきった部屋の中で、あるだけのふとんをかぶせられ、顔をまっかにしてんでいた留吉は、和尚を見ると、

「……あつしよう、あつしよう。」

と、肩で息をしながら、うったえた。

「留吉、わしがなおしてやる。わしのいうとおり、おとなしくねているんだ。」

いつもはやさしい和尚が、きびしい声でいうのをきいた留吉は、小さくうなずいた。

和尚はいずまいを正し、留吉の枕もとにすわりなおすと、みじろぎもしないで、お経をとなえはじめた。日もくれ、夜が明けても和尚のお経はつづいた。一日、二日、三日、一心にお経をとなえる和尚の気持ちが通じたのか、留吉の熱は日ごとに下がりはじめ、やがて、はしかは、すっかりなおった。

「ありがとうございます。ありがとうございます。和尚さまは、はしかなおしのお坊さまです。」

留吉のおっかあは、手をあわせ、何度も、何度も礼をいいつづけた。

この話は村中にひろまり、浄海和尚は「はしか和尚」と、いわれ、その名は村から村へとつたわっていった。

「浄海さまにおねがいすれば、はしかは軽くすむ。」

はしか和尚の名をつたえきいた人びとは、子どもをつれて観音寺を訪ねるようになった。

どんなに疲れているときでも、独鈷く坊さんが使う道具の一つを片手に子どもの頭に手をやりなが

ら、お経をとなえる浄海和尚は「はしかよけ」をねがう親と子にとって、なくてはならない人になった。

そんな和尚のからだも、年ごとにおとろえていった。ある秋の夜、病の床にふしていた和尚は、「わしのなきがらはこの独鈷とともに、山のふもとの橋のたもとにうめてくれ。わしの亡き後「はしかよけ」をねがってたずねてくる人には、子どもをだいて、その橋の下を三たびくぐるように話してあげなさい。そうすれば「はしかよけ」にききめがあるであろう。」

と、あつまってきた人たちにいい残して、眠るように大往生をとげたという。

村人たちはそのことばどおり、和尚のなきがらを橋のたもとにほうむり、その橋を「浄海橋」と名づけた。

それから、数百年の間、浄海橋は「はしかよけ」をねがう親と子に、くぐられつづけてきた。

現在、4・50代以上の人たちの中には、幼いころ母とともに、この橋をくぐったことや、あるいは、わが子をだいて、この橋をくぐったことを、なつかしく思いだす人も多いとおもう。

しかし、医学の発達や世の進歩とともに、いま、そのならわしはほとんど行なわれなくなり、浄海橋も、人がからだをこごめて、やっと、くぐれるくらいに改修されてしまっている。

編集室から

■ペルー日本大使館人質事件、神戸の少年事件、ダイアナ元英国皇太子妃の事故死等々、国の内外でシヨッキングな出来事はかりでした。その中で、2002年サッカーW杯日本開催、香港返還など、明るい話題がせめてもの慰めでしょうか。そんなことしも、残すところあと一ヶ月余りとなりました。

■今回も、連載「メデイカル・エッセイ」の加瀬先生はじめ、クラチャン連続30回出場の想い出をお書きくださった櫻井理事ほか、ご寄稿頂いた方々に心よりお礼を申し上げます。

■次号も、会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。雑感、エッセイ、詩歌などジャンルを問いません、お一人でも多くの方々のご参加をお待ちしております。



 **鹿沼カントリー倶楽部**

●ゴルフ場 栃木県鹿沼市藤江町1545-2
〒322-05 TEL0289-75-2131(代)

●本 社 東京都中央区京橋 2-7-6 鹿沼ビル
〒104 TEL03-3563-1891(代)